

# 「ふじみ地区自治会等連合会」



(構成)

自治会: 北の台第二、北の台第四、香風、  
栄、さつき会、深大寺東、  
深大寺東第一、野ヶ谷第二団地  
団体: なかま・町づくり、タスクネット東京  
野ヶ谷通りを考える会、エンピツ広場  
住みやすい野ヶ谷の会

連合会は環境、安全、福祉、地域交流をテーマに活動しています。

## 地元を少しでも、安全で暮らし易くするために・・・



### 北部地域・巡回交通の懇談会(ふじみ交流プラザ)

1. 巡回交通実証実験の実績報告
2. 今後の地域公共交通の対応策

日時: 12月24日(土)13時30分  
 場所: ふじみ交流プラザ集会室  
 説明: 調布市都市整備部  
 参加: 地域住民25名

実績: R4/1/29から11/28で 2,467人  
 1便約4人、1日平均28人(最大57人)

#### 要望

- ・便数、運行日(増大)⇒利用機会の創出
  - ・路線バスとの接続 ⇒地域交通の補完
- 情報の周知徹底
- ・他の交通との比較 ⇒デマンド交通の実証運行



#### 「市からの説明」

- ・運用実績の結果及びこの間寄せられた住民意見を検討するに、デマンド交通(事前予約制乗り合いタクシー)の採用も候補として検討している。
- ・1月10日締め切りに住民アンケート2回目を実施し速やかに分析の上、来年度以降の対応策を決定したい。
- ・現実証実験は今年度末(3月)まで継続とする。次年度については有料化を基本としたい。

#### 「住民からの質問」

- ・現巡回交通を2、3年継続しながら、その間に指摘されている問題点を順次改善して進めていくことが望ましい。
- ・ミニバスの大幅減便の非難を受けて、巡回バスの実証実験を行ない、ほぼ1年経過したが、利用者が少なく費用対効果が悪いので、次の手段についてアンケートを行うといった拙速な対応が多すぎる。もっと現状問題を深く解析し、知恵を絞って事業を進めて欲しい。
- ・アンケートも重要であるが、もっと住民の生の声を聴いてほしい。
- ・デマンド交通の採用前にまず現状コースの逆回りを採用して利用者数を上げてはどうか。  
⇒逆回り採用の場合バス停(新設)の再検討が必要である。
- ・有料化すれば利用者は現状より減ると考える。⇒次年度の運行では有料制を採用したい。
- ・現循環交通(火・金運行)では不十分で、毎日の運用を要望する。⇒費用との兼ね合いで現状になっている。
- ・歩行困難でバスを利用できない人や生活困難者への対応も必要と思う。  
⇒公共交通対応だけでなく、福祉政策と合わせて対応することが必要と考えている。
- ・当地域は三鷹市との繋がりが強いので、地域内交通よりも路線バスによる三鷹駅への利便性向上を要望する。
- ・今後については何も決まっていらないことが分かった。これでは会長として自治会に報告できない。  
⇒アンケート結果を踏まえ速やかに対策を検討し、このような場を設け報告する。
- ・このような意見が出るのは、検討計画(ロードマップ)が明示されていないからではないか。市は早急に何時、何をするかというスケジュールを明示する必要がある。⇒来年2月頃には次の会合を設けたい。

#### 「北ノ台まちづくりネットワーク会長の締めくり挨拶」

地域循環交通は折角できた制度であるから、市の担当者と協議しながら今後大事に育てていきたい。

# 新型コロナ感染が拡大中、徹底した感染予防を。

感染者数が増大しています。特に60代以上の高齢者に死亡が多い。(全体の95%以上) 警鐘！

高熱 ・ 咳、喉の痛み ・ 倦怠感(身のだるさ)

- ・ 学校や会社を休み、外出を控える
- ・ 毎日、体温測定をする

高齢の方、基礎疾患がある方、妊婦の方は

発熱や咳など比較的軽い風邪の症状でも  
かかりつけ医に相談しましょう！！



自宅療養した場合でも保険金等請求が出来る事に。厚労省マイハシス登録、静養終了後に表示画面印刷(注)をして下さい。



(表示日時: 2023/1/5 17:26)

氏名 : 佐々木 麗佳  
 生年月日 : 1951年5月26日  
 HER-SYS ID :  
 傷病名 : 新型コロナウイルス(COVID-19)感染症  
 診断年月日 : 2022年12月30日  
 担当保健所 : 多摩府中保健所

## 2022年 地域見守り活動について

### 2022年活動(青色防犯パトロール、地域イベント協力、ランチ駐留見守り)

回数	内容			時間H	距離km	参加人数	街灯切れ				記事
	パトロール	地域	ランチ				東町	北町	他	計	
1月	3	3		2:50	35	6	2	1	3	駐車場ブロック破損、ごみ投棄	
2月	3	3		2:50	37	6	1	1	2	ごみ投棄(とりで公園)	
3月	4	4		4:00	49	8	4	1	5		
4月	6	5	1	13:00	60	12	1	3	4	道路陥没、ランチ駐留	
5月	6	3	1	10:50	34	9	2	2	4		
6月	8	4	4	12:00	46	12	2	6	4	自転車放置	
7月	6	4	2	6:30	44	10	3	2	1	6	
8月	6	4	2	8:00	49	10		2	2		
9月	6	3	3	11:00	36	11	2	1	3	上ノ原地域美化大作戦(協力)	
10月	7	4	1	11:50	44	10	5	3	2	出張児童館イベント(ランチ)	
11月	5	2	2	12:00	25	9	1		1		
12月	6	4	1	8:30	53	11	1		1	ごみ投棄2(東町6、北町1丁目)道路陥没	
66				103:20	512	114	22	21	10	53	

56 (4月12月)

53



活動66回、  
103時間、  
延べ114人の参加、  
外灯切れ通告53件



活動32回、  
17時間、  
53人利用

### 地域交通・ふれあい号運行

回数	時間H	距離km	利用人数	
1月	2	1:00	9	4
2月	4	2:40	31	5
3月	1	0:35	8	1
4月	2	1:10	14	4
5月	3	1:20	16	5
6月	2	0:50	7	3
7月	3	2:00	16	5
8月	10	5:55	81	17
9月	4	1:55	33	6
10月	1	0:20	5	3
11月	0			
12月	0			
32	17:45	220	53	

## 日本善行会から感謝状を授与されました。



令和4年度秋季善行表彰(一般社団法人日本善行会)  
(会場) 12月26日: 調布市社会福祉協議会

対象: タスクネット東京を含む3団体、1個人  
「事故防止への継続的な活動に対し」

推薦: 調布市長(調布市教育委員会)

調布市社会福祉協議会(地域社会福祉推進課)

